

人は増す... 仕事は殖える一方

事業はやりたし金はなし 頭痛鉢巻の平町

平町が市制への一途を目前にして郡山と絶えず競争して来たが、ついには郡山に先を越されてからといふものはやゝ氣拔の体でありまたその前途に對しては

有識者

せしむる色々なものが横たはつて居る、同町は七十餘萬圓の財産に對し六十餘萬圓の町債を背おひ町民から取立てる税金以外に數ふべき財源を持つて居らぬので町の財政は年々苦しくなる一方である上に人口は

貧乏者

たへにもれずさし／＼ふえて行くのでこれに伴ふ社會的施設はもろん町のモットーである市制施行の基礎的準備も進めねばならぬので貧乏世帯の經常費はますます／＼ふさがるばかりだがさればといつて兒童のほら切れさうな校舎

増築を

役場の改築下水問題それから何一、何一と教へて來れば盛澤山の緊急事業を全く顧みぬ譯にも行かずテ隱しでもあるまいが町是調査會なるものを設けて町百年の大計を樹立すると豪語したが何しろ金をうみ出す的もなく苦し中の

計畫で

聖上御重態

聖上陛下御風氣の爲の御氣色勝れさせ給はず、攝政宮殿下には九州に於ける大演習御統監の爲め十二日行啓の御豫定の處殿下には深き思召し、行啓を御取り止めに相成られた(十一日午後零時十分宮内省發表)(第二信)聖上陛下の御病氣は氣管支炎となり御熱卅八度の由

社告

理事 鈴木 實
営業部主任 緑川 松太郎
右の如く就任候間御承知相成度此段御報告申上候也
十一月十一日

常磐毎日新聞社

似通つた クリーム

の冬 ヨシ
ル ヨシ
行流が白
の今年の
流行とし
てモダン
シヨール
やエキセ
ルシヨール等が出来ました
が今年のシヨールは昨年の
と比較すると丈においては
大差なく色合は春向きの色
合には

の前哨戦とも見らるゝ節あると云ふので同町

當業者間

では今後品物の選擇と價格の低廉と所謂良品廉賣の方針により之に對應すべく意氣込んでおるものゝ如く彼此需要者にとつて有利な場面を現出しつつある

紫紋羽病 消毒

大浦村の研究

石城郡大浦村地方一帯に昨年秋から紫紋羽病が発生し桑芋類の被害が甚だしいので昨年秋立農事試験場で同村下仁井田に試験地を設け今なほ繼續して試験中であるが本年も同地一帯に紫紋羽病が発生しニンジン、大根の野菜類まで腐敗するの状況を呈して今日までの試験の結果ではコリンソールもしくは生石灰で土地を消毒するのが最も効果あるので桑の植付その他作物の植付には右の方法により土地を消毒する事を各農家に奨励する事となつた

滑川校長渡臺

縣立滑川中學校校長滑川一郎氏は



家庭欄

茶は殺菌力を有す我國の習慣として來客時にお茶を出すのが禮儀ですがそればかりでなくお茶は非常に殺菌力に富んで居て來客に際しては先づ用談に

臺北に於て開かるゝ全國中學校長會議に出席のため明

平町から江名へ

片濱軌道

延長十四マイル

平町から江名町に到る片濱鐵道延長十四マイルは大谷嘉作外二十一名より特許出願中であつたが十日附を以て鐵道大臣より認可された

星一氏の

無罪慰安會

十四日平町に

星一氏の阿片事件無罪に付白井一郎、山崎清三、諸橋守二、三森虎雄、阿部政右衛門、新田目春松、駒木根忠三、仲里文平の諸氏發起となり十四日午後二時から元郡會議事室にて同氏の慰安會を催す筈であるが會費廿錢である

窃盜を働き

他縣に潜伏

平署に捕る

當時居所不定群馬縣利根郡移る前にお茶によつて相手の口中を清め病菌等を殺菌して互ひに壯快な氣分を相接する事の出来るやうお茶を出すので保健衛生上重大な意義のある譯です、又お茶を出すにも充分注意をして客に失禮にならないやう出がらしの茶や生ぬるいのを出さぬやうにしないと一杯

水上村生れ坑夫鈴木清(三)は去る一日石城郡内郷村大字白水佐藤七藏方から金剛懷中時計外二點價格五十圓を窃取し茨城縣松原町に潜伏中を捕はれた

杉板七把を

盗んで賣る

平町一丁目居住石城郡夏井村大字藤間生れ桶職鈴木勝茂(三)は去る五日から九日迄三日間に亘り同町新川町材木商長小次郎方から杉板七把(價格卅一圓)を盗み他に廿五圓で賣却した事探知され九日平署に逮捕された

署長官舎工事

石城郡植田町植田警察署では官有地を拂下署長官舎を建設する事となり基礎工事をな

募集

文藝其他投稿を募集します

して居たが九日から愈々本工事に着手する事になつたから今月末か来月初め迄には落成する豫定である尙ほ同署では此の際道場場の位置を擴大修繕を加へる由の茶によつてその家の主婦の修養や人格も窺はれるのであります、殊に出がらし茶や生ぬるい茶を出される客の身となれば頗る冷遇されたやうな不快の感を抱いて忘れ難き悪い印象を残すものですから一寸した事のやうでも注意が必要であります

碁盤型等

ありますこれ等は年歳には關係なくごなたにでも調和致します値段は一たいに安くなり去年からすると大概一割見當の安値であります

野鼠撲滅に

チブス菌 利用

面白い程根絶

本縣下に於ける野鼠の被害は年々非常な額に上りこれが撲滅には種々考究して來たが野鼠チブス菌の利用が手數もはぶけた効力もあり安値でもあるといふので縣農事試験場では今回この應用をすゝめ同菌の實費分

平町人事

出生

△十五丁目二、小山建二氏長男

△長橋町三、小野和七氏二男健三郎

△八幡小路八三、代業吉田光吉(六〇)新浦原北浦原芝田町金澤イヨ(四〇)

△死亡

△月見町二七、平武男(一七)

△新川町二三、志賀トウ(六五)